

事務事業名		社会教育指導員(人権教育)設置事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなでつくる夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	教育総務部	担当課	生涯学習課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	人権教育係		担当課長名	小曾根治夫
	施策	2 個々の人権を尊重する地域社会の形成と男女共同参画社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 人権意識の高揚					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	14355	一般	10	4	1	社会教育指導員(人権教育)設置事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成17年度～ 年度		根拠法令 条例等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律 社会教育指導員規則					
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
事業区分						事業分類		その他市民に対する事業			
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
人権教育指導員養成専門講座の企画運営、同和対策集会所各種講座の企画運営及び直接指導、社会教育関係団体の育成を行う。社会教育指導員2名配置 非常勤職員 任期1年以内 勤務週3日以上		社会教育指導員2名配置 非常勤職員 任期1年以内 勤務 週3日以上						
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
社会教育指導員(人権教育)設置数		人	2	2	2			
勤務日数		日	288	288	288			
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
社会教育指導員		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		社会教育指導員(人権教育)設置数	人	2	2	2		
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
目的		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
基本的人権を尊重し、同和問題をはじめとする様々な人権問題を解決するため、地域住民の人権意識の高揚及び健康の増進並びに生活文化の振興を図れる集会所学習が行えるような指導力や実践力をつける。		人権意識の高揚が図られた社会教育指導員数	人	2	2	2		
④結果(どのような結果に結びつきますか?)								
日常生活において、人権を意識している。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		人権講演会参加者で「日頃、人権を意識しながら生活している」と回答した人の割合	%	90.4	93.6	92.0	93.0	93.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
		千円								
投入量	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円		16	15	15	15			
	一般財源	千円	3,120	3,144	3,148	3,148	3,148			
	事業費計(A)	千円	3,120	3,160	3,163	3,163	3,163			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報酬	3,120	報酬	3,120	報酬	3,120	報酬	3,120
			共済費	40	共済費	40	共済費	43	共済費	43
人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2			
	のべ業務時間	時間	60	60	60	60	60			
	人件費計(B)	千円	233	236	236	236	236			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,353	3,396	3,399	3,399	3,399			

事務事業名	社会教育指導員(人権教育)設置事業	担当部	教育総務部	担当課	生涯学習課	担当係	人権教育係
-------	-------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成17年2月の合併前から旧佐野市、旧田沼町で社会教育指導員が設置されており、合併後、引き続き継続している事業である。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成17年度までであった社会教育指導員設置に要する経費に対する「人権教育振興事業費補助金」が廃止された。 社会教育指導員(人権教育)数は、17年度4名、18～21年度3名、22年度以降は2名となっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	社会教育指導員をおくことにより、様々な人権問題に関する多様な学習機会を生涯にわたって提供し、個々の人権を尊重する地域社会の形成を推進することができる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	適切な集会所事業を行うには、公正ななかで指導をする必要がある。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	新しい情報を受け入れながら、指導員自身の人権意識の高揚を図っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	予算と勤務時間数に制約があり、現状の中では大きな変化は期待できない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案	類似事務事業名 社会教育指導員設置事業 本事業は、社会教育のうち、人権教育に特化した分野に指導員を配置したもので、社会教育指導員設置事業との連携は通常のなかでできている。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費は規則等で規定されている指導員の人件費のみで、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求めない	理由・改善案	人権学習の推進は、行政で行うべきものである。
	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	「同和問題をはじめとする様々な人権問題がなくなった。」と多くの市民が回答した場合。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			